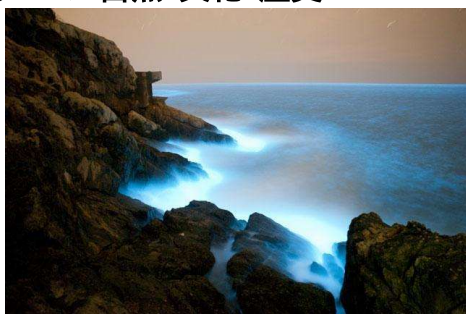


連江県(馬祖) 馬祖島戦地文化と藍眼涙(青い涙)

テーマ:自然・文化・歴史



「青の涙(藍眼涙)」は、毎年4～9月頃に台湾の離島・馬祖列島の海辺で見られる青く発光する自然現象。発光するプランクトンによって、波や船の動きに合わせて海面が幻想的に輝く。馬祖国家風景区管理处のツアーでは、南竿の北海坑道で伝統的な漁船「揺櫓」に乗り、至近距離からこの神秘的な光景を鑑賞できる。台湾を代表する夜の自然観光として注目を集めている。

企画視点

主要都市からのアクセス

周辺の地図

<https://maps.app.goo.gl/gD2Vxf98uXvmG5aL6>

主要都市:連江県

台北 → 馬祖(南竿空港):飛行機で約55分

台中 → 馬祖(南竿空港):飛行機で約1時間20分

高雄 → 馬祖(南竿空港):飛行機で約1時間30分

※南竿空港から北海坑道までは車で約15分。

旅行会社の企画視点



台湾本島とは異なる戦地文化と幻想的な自然現象を体験できる離島観光地。4～9月頃に観賞できる藍眼涙(青い涙)や、軍事遺跡巡りを組み合わせた特別感のある季節限定ツアーとして企画できる。

ベストシーズン:4～8月

・近隣の観光スポット:馬祖国家風景区、八八坑道、馬祖酒廠、北海坑道

地域資源の視点



藍眼涙(青い涙)は発光プランクトンによる希少な自然現象で、馬祖列島の海洋環境を象徴する自然資源。

加えて戦地遺跡や坑道などの歴史文化が残り、自然景観と戦地文化が融合した独自の地域資源を形成している。

●イベント:

旧暦1月 元宵擺暝フェスティバル

9月 媽祖昇天祭

11月 馬祖マラソン

9～11月 馬祖国際芸術島

関連情報リンク先

台湾観光庁 馬祖国家風景区管理处 [馬祖国家風景区観光情報サイト](#)

台湾観光庁-連江県 <https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0003127>

問い合わせ先 / 画像提供:台湾観光協会